

fever presents

Candlelight

Press Release

報道関係各位

2024年12月20日
Fever

ユニコーン企業Fever、ES CON FIELD HOKKAIDOで、国内初となるディナーショー型の「Candlelight」を2025年2月8日(土)ならびに9日(日)に開催
札幌を含む世界180都市で好評を博し、SNSでも話題の「Candlelight」、最先端の球場内VIPラウンジで、国内初となる食事を含むディナーショー型で開催



写真: 東京で開催されたCandlelight(ソロピアノ)の様子 ©Fever

ユニコーン企業で、世界的なライブ・エンターテイメント・ディスカバリー・プラットフォームであるフィーバー(本社: 米国ニューヨーク、代表: イグナチオ・バチラー・シュトロハイム (Ignacio Bachiller Ströhlein)、以下Fever)と株式会社 ファイターズ スポーツ&エンターテイメント(以下FSE)は、さっぽろ雪まつり期間中の2月8日(土)ならびに9日(日)に国内初となるディナーショー型の「Candlelight」を「ES CON FIELD HOKKAIDO」のVIPラウンジ「DIAMOND CLUB LOUNGE sponsored by ANA」で開催します。

Feverは、世界180都市以上で成功を収めた国際的なオリジナルコンサート「Candlelight」を日本各地で開催。Candlelightは、世界中の人々が、何千ものキャンドルに照らされた様々な素晴らしい場所で、地元のアーティストによる生演奏を楽しむことができ、クラシック音楽をより身近にすることを

fever presents

Candlelight

目的として、Feverが制作したオリジナルコンサートシリーズです。数千個ものキャンドルライトを会場に設置し、視覚的にも楽しめる舞台演出のもと、クラシックの楽曲を中心とした演奏を行います。これまでに、東京、川崎、横浜、埼玉、名古屋、大阪、京都、神戸でも開催しており、北海道では2023年10月から札幌芸術の森や共済ホールにて開催し好評を博しました。

2024年2月には世界でも最先端の球場ES CON FIELD HOKKAIDOのフィールド上で国内最大1万本以上のキャンドルで演出した「Candlelight」を開催しました。今回は趣向を変えて、ファイターズ公式戦においてはめったに入場できないVIPラウンジ「DIAMOND CLUB LOUNGE sponsored by ANA」にて国内初となるディナーショー型の「Candlelight」を開催します。お客様は、コンサートの前に試合日にVIPラウンジで振舞われている旬の食材を使用した特別なビュッフェをドリンクと共に楽しみいただけます。アーティストには、「Official 髭男 dism」のサポートキーボーディストのみならず、YouTubeでの動画やライブ配信でも話題の「よっしー(善岡慧一)」をお迎えし、「Candlelight」の人気プログラムである「久石譲の名曲集」や心温まるラブソングで構成された「世代を超えたラブソング」を奏でます。数千本のキャンドルの灯りで幻想的に演出されたいつもととは違った「DIAMOND CLUB LOUNGE sponsored by ANA」にて、特別なお食事と演奏をご堪能ください。

「Candlelight at ES CON FIELD HOKKAIDO DIAMOND CLUB LOUNGE」開催概要

日時:

2025年2月8日(土)

Lunch 開場13:00、食事13:30~14:20、開演14:30、終演15:35

Dinner 開場17:30、食事18:00~18:50、開演19:00、終演20:05

2025年2月9日(日)

Lunch 開場12:30、食事13:00~13:50、開演14:00、終演15:05

Dinner 開場17:00、食事17:30~18:20、開演18:30、終演19:35

会場: ES CON FIELD HOKKAIDO DIAMOND CLUB LOUNGE sponsored by ANA(住所: 北海道北広島市Fビレッジ1番地)

チケット:

9,800円から

購入ページ(Fever内): <https://feverup.com/ja/sapporo/candlelight>

予定演目:

2025年2月8日(土)

出演者: よっしー(善岡慧一)

Lunch「久石譲の名曲集」(ソロピアノ)

Dinner「世代を超えたラブソング」(ソロピアノ)

2025年2月9日(日)

出演者: よっしー(善岡慧一)

Lunch「久石譲の名曲集」(ソロピアノ)

Dinner「久石譲の名曲集」(ソロピアノ)

fever presents

Candlelight

アーティストについて
よっしー(善岡慧一)



写真: よっしー(善岡慧一) ©Shota Miyake

ピアニスト。山口県出身。2011年よりドイツのデュッセルドルフに7年間滞在し、ピアノバーで研鑽を積みながらポップス・ジャズ理論を独学で習得。「Official 髭男dism」のサポートキーボーディストやYouTubeにて不定期でライブ配信・動画投稿を行ったり、ソロライブや楽曲配信・ピアノレッスン指導を行うなど精力的に活動中。2023年5月からは「よっしーのピアノ」全国ツアーを開催。札幌・仙台・名古屋・広島・浜松と5カ所を巡り、2023年7月22日にはクラシック音楽の名ホール、東京・築地の浜離宮朝日ホールにてコンサートを開催。2024年9月からは「よっしーのツアー 2024」を福岡・京都・青森・高知・東京の5カ所にて開催。

ES CON FIELD HOKKAIDO DIAMOND CLUB LOUNGE について

fever presents

Candlelight



写真: DIAMOND CLUB LOUNGE sponsored by ANA とビュッフェのイメージ ©H.N.F.

特別なお客様をお迎えするにふさわしい、上質なエントランス空間とラウンジから構成されるプレミアムエリア。球場内とは思えない高級感のあふれるラウンジでは、旬の素材をビュッフェスタイルで楽しむことができます。

Candlelight について

Feverは、ライブ・エンターテインメント・ディスカバリー・プラットフォームとして、2014年以降、数百万人が最高の体験を見つける手助けをしてきました。Feverの理念は、プラットフォームを通じて、各都市の独自の体験へのアクセスを民主化することです。このプラットフォームは、ユーザーがそうした体験を見つけ楽しむことだけでなく、クリエイターが新たな体験を創出することも可能にします。文化的活動へのアクセスの民主化を理念にしてきたFeverは、キャンドルの光に包まれるクラシック音楽の特別公演「Candlelight」を、各地域での事業立ち上げ時に実施してきました。これはFever

fever presents

Candlelight

がプロデュースしたオリジナルの音楽コンサート・シリーズで、観客は何千ものキャンドルに照らされた様々な素晴らしい場所で、地元のアーティストによる生演奏を楽しむことができます。ニューヨーク、ロンドン、シンガポール、シドニー、マドリード、ドバイ、メキシコシティなど、世界180都市以上で開催され、いずれの都市でも成功を納めています。

このコンサートでは、各都市の文化遺産であるユニークな会場が数千のキャンドルで照らされ、観客は完全に演奏に没入することができます。日本では東京の三越劇場や王子ホールなどの著名なコンサートホール、キリスト教会や能楽堂など、歴史や際立った特徴を備え、音響やアクセスにも優れた、クラシックコンサートを楽しめる施設で開催されてきました。65分間のプログラムでは、これまでクラシック音楽のコンサートに足を運んだことがないような幅広い観客に、歴史的、現代的を問わず、偉大な芸術家や作曲家の最も象徴的な作品に触れてもらうことを目的としています。

「Candlelight」は当初、ヴィヴァルディ、モーツァルト、ショパンといった偉大な作曲家の作品を取り上げるクラシック音楽シリーズとして企画されました。現在では、クラシック作曲家へのオマージュはもちろん、クイーン、ABBA、コールドプレイ、エド・シーランといった現代アーティストへのオマージュや、K-POP、映画のサウンドトラックなど、テーマやジャンルにとらわれない多彩なプログラムを増やしております。日本公演でもバッハ、坂本龍一、久石譲、エンニオ・モリコーネなど様々なプログラムを各地で展開。また、バレエダンサーやエアリアルパフォーマー、ジャズ、ソウル、オペラ、フラメンコなど、さまざまなジャンルが登場し、多感な体験ができるように進化しています。

Fever について

Feverは、2014年にスペイン(マドリード)で創業して以来、各国で何百万の人々が最高の体験に出会うための手助けをしてきた、世界をリードするライブ・エンタテインメント・ディスカバリー・プラットフォームです。私たちのミッションは、「文化体験やエンターテインメントへのアクセスを、プラットフォームを通じて民主化する」ことです。データとテクノロジーの力でクリエイターたちを支えながら、没入型の展示会やインタラクティブな劇場体験、フェスティバル、カクテルのポップアップ、その都市でしか体験することのできないイベントを通じて、世界中で感動の体験を創造・拡大させています。

過去のプレスリリースはこちら <https://newsroom.feverup.com/ja-JP/>

【本件に関するお問い合わせ先】

Fever PR 担当

<https://newsroom.feverup.com/ja-JP/contact/>